

# 竹田維持だより

2013年9月26日  
国土交通省  
佐伯河川国道事務所  
竹田維持出張所  
第13号

いよいよ秋も深まって  
参りました...



朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。  
国道沿いに広がる水田も緑一色から黄金色に移り始め、戸上地区では彼岸花が咲き誇りドライバーの目を楽しませてくれております。  
今回は、七ツ森古墳群周辺を拠点に清掃活動を行っている道守会員「豊の船」をご紹介します。

竹田市戸上地区七ツ森古墳群の彼岸花(9月14日撮影)

道守会員「豊の船」は、平成14年7月から総勢27名で活動を行っており、竹田市戸上地区(七ツ森古墳群周辺)約1.4キロの区間の除草作業の他、植栽帯や沿道への花の植え付けから開花までの管理を行っていただいております。しかし、高齢化が進む中、年々活動されるかたが減っていき、現在の活動員数は約半分まで下がっています。活動員数が減って苦しい中、今年も7月1日と9月5日に「豊の船」主催のもと、同道守会員の「九州横断道路」の早期完成を願う女性の会、「高山組」、「株」高成産業」の3団体の皆さんの他、57号沿線で工事を行っている「株」友岡建設、「株」セントリー企画、「大道産業(株)」、竹田維持出張所の延べ約80名が参加して除草作業を行いました。

9月には台風一過の秋晴れのもと、大きく伸びた雑草を額に汗をかきながら作業をしていた皆さま。皆様のご協力により雑草はきれいに刈り取られ、彼岸花の花が国道沿いにも咲き誇りました。「豊の船」をはじめ、参加された団体の皆様、本当におつかれさまでした!



作業の様子(9月5日)



私たちがきれいにしました!



↑  
57号沿いにもきれいに咲きました(9月12日撮影)



道守とは、「道」を舞台、テーマにさまざまな活動を行っている人々のことを道守と名付け、その活動を「道守活動」と呼んでいます。主な活動は「道端の清掃」、「草花や樹木の手入れ」、「安全円滑な道への調査、研究」、「道の歴史や文化の発掘、継承」など数多くあります。

# 工事中につきご迷惑をおかけします



竹田市  
豊後大野市

## 附属物工事

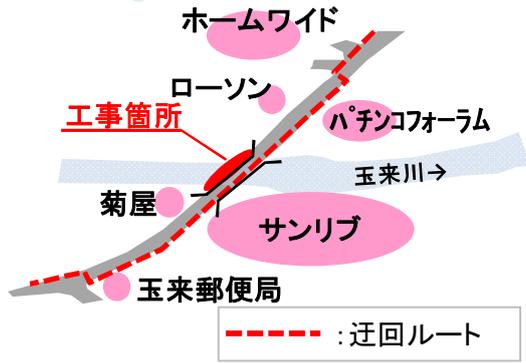
道路の附属物(区画線、防護柵)をなおします

豊後大野市

## 防災工事

斜面を補強します

豊後大野市千歳町、大野町



国道57号と10号では、道路の区画線が消えているところの引き直しや防護柵の更新作業を行っています。また、竹田市桜瀬橋では情報ボックスを歩道に埋め込む作業が10月より始まります。  
**工事期間中は玉来川上流側の歩道が通行できません。最寄りの交差点で迂回をお願いします。**地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。



では、過年度に斜面をモルタルで固めたところで劣化している箇所をネットで補強する工事を行います。  
 工事期間中は片側交互通行規制となります。地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いします。

# 警察との合同点検を実施しました



↑  
合同点検様子

佐伯河川国道事務所では、年に1回、所轄警察署と合同で事故発生現場や安全施設設置などの要望箇所の合同点検を実施しており、今回は9月11日(水)に大分県警察本部、竹田警察署、豊後大野警察署、佐伯河川国道事務所道路管理課、竹田維持出張所の全15名で点検を実施しました。  
 当日は、警察の方から過去の重大事故発生状況や「トンネル内ライト点灯」の看板の要望、通学路区間で歩道がとぎれている箇所の歩道設置要望箇所、歩道の段差解消の要望箇所など説明いただき、9箇所について調査・検討を行いました。今後は対策を検討・実施し、少しでも事故が減るよう努力して参ります。

私たちは、道路を安心・安全・快適に利用できるように地域住民の皆さまと向き合いながら維持管理を進めてまいりたいと考えております。ご意見・ご要望などございましたら、**お気軽に竹田維持出張所までお問い合わせ下さい。**

住所：竹田市大字玉来字上の迫1162-2  
 TEL：0974-63-2542

